

い と い が わ 市

農業委員会だより

糸魚川ユネスコ
世界ジオパークのまち

vol. **25**

2026.8.31



農業委員会の新体制がスタート

任期満了に伴う改選により、農業委員会の新体制が7月21日にスタートし、同日開催の臨時総会において任命書が交付されました。委員の任期は令和11年7月19日までです。

農業委員19人、農地利用最適化推進委員18人が連携し、農地の利用調整、遊休農地の発生防止など、地域農業の発展のための活動に取り組みます。

〔 農業委員・農地利用最適化推進委員紹介 〕

農業委員・農地利用最適化推進委員に就任した皆さんを紹介します。

会長には米原文明さん（寺島・再任）、会長職務代理者には齋藤登さん（指塩・再任）が選出されました。

農地の貸し借りなどで困っていることがありましたら、農業委員・農地利用最適化推進委員へご相談ください。

任期／令和8年7月20日～令和11年7月19日

農業委員

（氏名・居住地）



吉岡 秀明
（日光寺）



渡辺 朗
（東川原）



山口 久行
（越）



原 仁志
（横町）



近藤 栄樹
（梶屋敷）



齋藤 嘉一
（川島）



米原 文明
（寺島）



山岸 寛幸
（大野）



加藤 政人
（上野）



猪又 正巳
（頭山）



福田 幸生
（百川）



沢田 昌三
（大王）



磯谷 はるみ
（寺山）



稲葉 淳一
（楨）



齋藤 正機
（須川）



齋藤 登
（指塩）



松澤 正善
（須沢）



高澤 直也
（田海）



樋口 佐登子
（中浜）

農地利用最適化推進委員

（氏名・居住地）



磯貝 泰助
（東川原）



青代 明彦
（西塚）



石塚 明夫
（中林）



梅沢 正栄
（堀切）



金子 学
（竹ヶ花）



古畑 一弘
（羽生）



仲澤 武男
（川島）



池原 栄一
（寺町）



荻野 輝道
（大野）



田上 浩和
（蒲池）



中村 芳仁
（西川原）



池亀 健一
（徳合）



中村 仁
（能生）



利根川 保雄
（大沢）



橋立 力
（高倉）



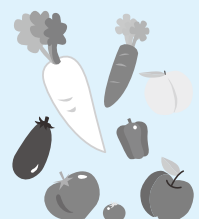
土澤 健一
（大沢）



藤巻 邦子
（小見）



小川 博嗣
（須沢）





会長就任にあたり

米原 文明

このたび、7月21日の総会におきまして、皆様からのご推挙を賜り、会長に就任させていただくことになりました。身に余る光栄と職務の重さを痛感しているところであります。

さて、任期満了に伴う改選におきまして、農業委員19人（新任8人）、農地利用最適化推進委員

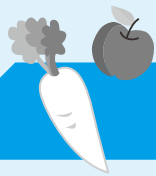
18人（新任9人）が就任され、任期3年間のスタートとなりました。

今日の農業における現状は、全国的に農業従事者の高齢化、担い手の不足から、耕作放棄地の拡大などが懸念されるところであります。農業者をはじめ、農業委員、推進委員からのお力添えを賜り、農地利用の最適化の推進、当市の地域農業の発展のため、尽力してまいります。

最後に農業委員会の公平公正な運営に努め、今後とも皆様からご支援ご協力をお願い申し上げまして、就任のごあいさつといたします。

。農業委員・農地利用最適化推進委員の担当区域の一覧。――

地 区	農業委員	推進委員	担 当 区 域
下早川	吉岡 秀明	磯貝 泰助	東海、田屋、道明、堀切、西谷内、上覚、四ツ屋、東川原、新町
	渡辺 朗	青代 明彦	清水山、日光寺、滝川原、上出、下出、谷根、五十原、西塚、東塚、見滝
上早川	山口 久行	石塚 明夫	越、宮平、中野、中林、土塩、坪野、猿倉、吹原
	原 仁志	梅沢 正栄	大平、土倉、中川原新田、砂場、北山、角間
浦本、大和川	近藤 栄樹	金子 学	間脇、中浜、中宿、梶屋敷、田伏、大和川、竹ヶ花、厚田
西 海	齊藤 嘉一	古畑 一弘	水保、羽生、平牛、成沢、真光寺
		仲澤 武男	御前山、市野々、来海沢、栗倉、真木、釜沢、道平、川島、田中
糸魚川	米原 文明	池原 栄一	押上、南押上、寺町、東寺町、南寺町、京ヶ峰、蓮台寺、一の宮、清崎、中央、大町、本町、新鉄、横町、寺島、南寺島、上刈
大 野	山岸 寛幸	荻野 輝道	大野
根 知	加藤 政人	田上 浩和	根小屋、東中、上野、栗山、和泉、大工屋敷、上野山、蒲池、西山、余所、杉之当、上横、山口、別所、大久保、梶山、山寺、大神堂、上沢
小滝、今井	猪又 正巳	中村 芳仁	岩木、頭山、西中、中谷内、大谷内、西川原、山本、小滝、山之坊、大所
磯 部	福田 幸生	池亀 健一	筒石、徳合、仙納、大洞、藤崎、百川、空熊新田
能生、能生谷 木 浦	沢田 昌三	中村 仁	能生、小泊、栄、桜木、大王、木浦、鬼舞、鬼伏
	磯谷 はるみ	利根川 保雄	大平寺、寺山、桂、鷄石、小見、平、島道、大沢
	稲葉 淳一	橋立 力	藤後、槇、溝尾、高倉、下倉
	齋藤 正機	土澤 健一	物出、柵口、西飛山、田麦平、崩、須川、川詰、東谷内
	齋藤 登	藤巻 邦子	指塩、柱道、大道寺、鷺尾、中野口
青 海	松澤 正善	小川 博嗣	須沢、今村新田、田海、寺地、青海、橋立
	高澤 直也		歌、外波、市振、上路
中立的な 立場の委員	樋口 佐登子	—	農業分野以外の者 (農業委員会の所掌に属する事項に利害関係を有しない者)



農地の利用調整を考える研修会



6月30日の農業委員会総会後に「農地の利用調整を考える研修会」を開催しました。

前半は「農業生産力維持に向けた担い手への聞き取り調査※」について、糸魚川農業普及指導センターから調査結果の報告がありました。

担い手からは、経営規模の拡大が進まない理由として、収穫作業時期の集中や、乾燥調整施設の不足等があげられました。また、農地集約の必要性を感じているものの、農地の賃借料（小作料）のばらつきや、地主の意向により集約が進まないとの意見もありました。

賃借料については、平成21年の農地法改正により標準小作料制度が廃止され、現在は決まった賃借料がなく、地域や地主により異なる状況です（農業委員会では年1回、地区ごとの平均額等をお知らせしています。）。

そこで、研修の後半では、賃借料等について地域で調整を行う「根知地区農地利用調整組織」について、同地区の加藤農業委員から話を伺いました。



「根知地区農地利用調整組織」とは

目的 賃借料の統一、農地の集積・集約化による効率的な生産体制の構築（令和5年設立）

構成員 根知地区の担い手、農業関係者、地域振興関係者

- 特徴
- ① 農地利用調整の促進を地域課題として位置付けし、根知振興協議会が協力。利用調整の窓口を公民館に設置
 - ② 農地調整のルール及び組織構成員の役割を明文化し、目安となるエリア別賃借料を設定
 - ③ 担い手が主体となり話し合い

研修の最後には、研修内容や地域の課題について、参加者同士で意見交換を行いました。効率的な生産体制を整えるため、地域等で賃借料や農地集積・集約について話し合いましょう。

※ 農業生産力維持に向けた担い手への聞き取り調査…令和7年度に県・市が実施。面談により意向確認を行った。



農地パトロールを実施します

10月から11月にかけて、農業委員・農地利用最適化推進委員が農地を見回り、遊休農地や違反転用等がないか、確認を行います。農地内に立ち入る場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

農業の「いま」と「これから」をタイムリーにお届けします

全国農業新聞



●月4回発行（毎週金曜日） ●購読料／月900円

申込／農業委員会事務局へ

農業で働く方のライフステージに寄り添う年金制度です。

農業者年金に加入しませんか？

保険料の見直し・脱退や再加入可能！

加入対象 60歳未満の国民年金第1号被保険者
年間60日以上農業に従事している方



関心のある方は農業委員会事務局へ

発行：糸魚川市農業委員会事務局 糸魚川市一の宮 1-2-5（市庁舎内） TEL.025-552-1511 FAX.025-552-1086